

スカウト おおい た

第40号

2014年10月10日 発行

日本ボーイスカウト大分県連盟

編集 県連総務委員会

第9回九州・沖縄野営大会開催



9K Cの貴重な体験

9K C派遣団長
板井 清明

第9回九州・沖縄野営大会は台風12号11号の影響で雨の毎日、大会も3日間で切り上げとなりスカウトも指導者も消化不良となりましたが、野外を教場とするスカウト活動には大変貴重な体験になったと思います。

私は実行委員会より急遽派遣団長を命ぜられました。結団式で「成せば成る 為さねば成らぬ何事も 成らぬは人の為さぬなりけり」の上杉鷹山の名言を引用して、この大会に目標を以って望み成し遂げようとお願ひしました。それぞれが目標を定めていたことと思います。



しかし今回は設営も撤営も台風の雨。如何に快適な設営をするか、いかに安全な撤営をするかが指導者もスカウトも最大の目標となりました。指導者スカウトが一致団結した力が快適なサイトを生み、安全な退去ができました。素晴らしいスカウティングだと思います。この貴重な体験を生か

し自然と共生してますますスカウティングに励み、思い願ひが十分に達成できることを祈ります。



9 K C 派 遣 団 結 団 式

大分派遣団 事前訓練



出発準備 荷物の集積！



いよいよ9KCのスタートです！！

阿蘇いこいの村 会場到着



雨 の 中 の 設 営



からあげ隊 上野 楓
今日からいよいよ第9回九州・沖縄ブロック野営大会がはじまりました。初日から大雨の中での活動をスタートしましたが、班から隊の中で協力して設営を無事終えることができました。よく頑張っていました。

そして、開会式も小雨の中始まって、雨の中だったけど盛大に祝うことができました。熊本県知事や、くまモンなど様々な方も来ました。疲れた後は皆で作ったカレーを食べました。いっぱい働いたあとのカレーはとても美味しかったです。



開 会 式



くまモン登場！！

からあげ隊 早崎 創平

9KC は、僕が班長として参加した初めての大きなキャンプでした。参加する前は、班員が初級章の人が多かったので、全員で技術をあげられたらいいなと思っていました。また、他の班の人との交流や場外プログラムを楽しみにしていました。

キャンプは暴風雨の中で行われ、とても大変でした。こんな時に台風が来るなんて!! と思いましたが、班員と共に協力して頑張りました。

一日目の夜は、テントが浸水してしまい、みんなで一生懸命手直しをしました。テントをきちんと立てることは基本ですが、今回は雨の中でのキャンプということもあり、何事も基本が大事で丁寧にしていかなければならないことを身を持って勉強しました。

途中で、撤退が決まり、班長だけに告げられ早朝に起きて準備をした時には、残念な気持ちでした。しかし、災害時の身の守り方、素早く行動することの大切さを学びました。今回の学びを世界ジャンボリーにつなげて行きたいと思います。

蒲島熊本県連盟長(知事)
のご挨拶

阿蘇市長のパフォーマンス挨拶

とり天隊 田辺 みさき

私は今回の 9KC に初めて班長という立場で参加しました。班にはこのような大会が初めての子もいました。だからちゃんと引っ張っていけるか心配でしたが、次長の助けもあり、2 日目には優秀班をいただくことができました。

大会中は班の皆で他のサイトを回ったり、工場見学へ行ったりと楽しい思い出がたくさんでき、班の団結力も上がったと思います。雨で中止になったのは残念だけど、たくさんの思い出と経験をくれた 9KC に感謝！

キャンプサイトの様子



からあげ隊長 足立 充
台風の影響で2泊3日となった9K Cですが、私は雨の中のキャンプだからこそ、いつもと違う何かを見つけることができました。仲間(スカウトやリーダー)の存在を心強く感じること、自分の中の野性的な部分、晴れた時の気持ち良い嬉しさ(参加した人しか分からない!）、優しくも厳しくもある自然の表情などです。

大会通信でも書きましたが、参加した後に楽しく思い出に残るキャンプというのは、そこに普段ない苦労や工夫が伴うものです。今回のキャンプでも、雨の中の炊飯、衣服や靴が濡れ、班の仲間と泥だらけになり、時には嫌な気持ちを自ら振る場面もあったと思います。どんな時でも、その状況をマイナスに捉えないで、前向きに物事に取り組むことの大切さを感じさせてくれました。

いよいよ来年は世界スカウトジャンボリーです。世界に向けて一歩踏み出したスカウトたちが、多くの学びを得ることを願っています。



とり天隊長 白石 正義
今回の9K Cは私の長いスカウト活動の中で初めての出来事でした。

8/6~8/10(4泊5日)の予定で開催される9K Cには当初副長での参加予定でした。しかし、直前になり急きょ隊長として参加することになり、心構えや準備品等の不足により、隊スタッフやVS間とのコミュニケーション不足が有り、隊運営に支障をきたしたのではないかと思います。

さらには天候も台風の影響で途中での大会が中止となり、雨天の中での設営や撤営で本来の大会を楽しむ事ができずにスカウト達にとっては大変残念でなりません。

しかし、この事により雨天時のキャンプを見つめなおす機会を与えてくれたと思います。スカウトのみなさん、雨に備えた準備はできましたか? 帰った後、テントや装備を次に備えて手入れや乾燥を行いましたか? 次の大会ではお互いステップアップして再会したいものです。また、全員が無事に帰れた事と今大会のためにご尽力いただいた各団隊長他関係者の皆様に感謝いたします。

当初、とり天隊長として後藤秀之さんが奉仕予定でしたが、仕事の都合で参加できなくなったため、急遽白石正義さんが隊長としてご奉仕いただきました。

からあげ隊 池田 みふゆ

今回のキャンプは、日頃の活動の成果を発揮することを目標として参加しました。

班長として大きな大会に参加することは初めてで、とても不安でした。

台風の接近により、予定よりも短くなってしまいましたが、班員の協力や班長同士の助け合い、上級班長の適切な指示にリーダーの支えのおかげで、とても充実したキャンプになりました。

今後は、今回のキャンプの反省を生かして、自分たちの野外活動がより良いものになるよう努力していきたいと思います。



からあげ隊 浜井 百桃
今日から第9回九州・沖縄ブロック野営大会が始まりました。テントの設営の時、雨が降り出しました。みんなびしょびしょになりながらも専念していました。雨の中で設営していたのでテントの中に水がたまりました。荷物も中まで水が入ってきたので大変でした。そのあとは夕食（カレー）を作りました。班によっては様々ですが、ウルフ班はスープカレーを作りました。作るのに少し時間はかかりましたが、甘さもちょうどよく美味しいカレーができあがりました。



開 会 式

雨
の
中
で
の
開
会
式



「道の駅すごう」で解団式